

平成31年度

予算

予算総額前年比3.54%増

222億3,210万1千円

一般会計予算前年比6.34%増

139億3,000万円

企画財政課
TEL22-6825

会計名	平成31年度 a	平成30年度 b	比較	
			金額 a-b	率 a/b-1
一般会計	139億3,000万円	131億円	8億3,000万円	6.34%
国民健康保険特別会計	34億6,700万円	31億5,100万円	3億1,600万円	10.03%
介護保険特別会計	27億3,654万円	26億3,152万円	1億502万円	3.99%
後期高齢者医療特別会計	3億4,691万円	3億2,600万円	2,091万円	6.41%
簡易水道事業特別会計	9,797万円	1億163万円	△366万円	△3.60%
農業集落排水事業特別会計	4億8,444万円	4億9,492万円	△1,049万円	△2.12%
公共下水道事業特別会計	4億4,414万円	6億3,173万円	△1億8,759万円	△29.69%
高富財産区特別会計	520万円	270万円	250万円	92.59%
水道事業会計	7億1,991万円	10億3,229万円	△3億1,238万円	△30.26%
予算総額	222億3,210万円	214億7,179万円	7億6,031万円	3.54%

※予算は千円単位のため端数処理をしています。

会計別予算額内訳表

市長施政方針の要旨(平成31年第1回定例会)

「ターニングポイントの年度」

本年度は元号改正や本市ゆかりの「明智光秀」を主人公とした大河ドラマが放映され、また、いよいよインター・エンジが供用開始となりました。また、市総合計画前期計画などの最終年であり、次のステップに向け、これまでを振り返り、新たな施策を展望していかなければならぬ「ターニング・ポイント」ともなる年度です。

先人たちは、生活の営みの中でさまざま豊かな文化を育み、近隣諸国から先進的な文化を流入させ、この地に繁栄をもたらしてきました。時を経て現在、インター・エンジ開通が、文化・地域産業の活性化に大きな影響をもたらそうとしております。

こうした有用な資源を最大限活用し、地域経済の好循環化を図り、豊かな自然と活力ある都市が調和したまちづくりを目指してまいります。

【今後の市政運営】

かつての起債許可団体は脱し、借入残高は本市発足以来最少値を更新し続けていますが、今後も厳しい財政状況は続きます。そうした中、今日では「想定外の災害」が常態化しつ

つあり、地縁組織や公共的団体などが日頃から連携を密にしていくことが重要です。行政は迅速かつ正確な情報発信、公共施設などの耐震対策などを推進してまいります。

持続発展のため、市内企業の良好な就労環境を促進するとともに、次世代を担う子どもたちの教育支援、市民の健康づくりの促進、生物多様性や森林環境、平和意識などの啓発を推進してまいります。

現代は多様な人が多様な価値観のもとで生活をしており、感覚のギャップを感じる場面もあります。これは新たな思考を生み出す環境とも言え、ダイバーシティ・マネジメントの視点で各種施策を推進してまいります。

「SDGs」の実現に向け、地縁組織、福祉・文化・スポーツなどの公共的団体などと連携し、年代・性・国別、障がいや病気のある人やその家族などの誰もが差別されることなく、意欲と能力に応じた就労や社会参加、活躍できるような地域社会づくりを目指してまいりますので、今後とも御指導と御協力をお願い申し上げます。

市民1人あたり予算額

約510,387円／人

人口は平成31年2月1日現在の
住民基本台帳人口 27,293人

主な歳入

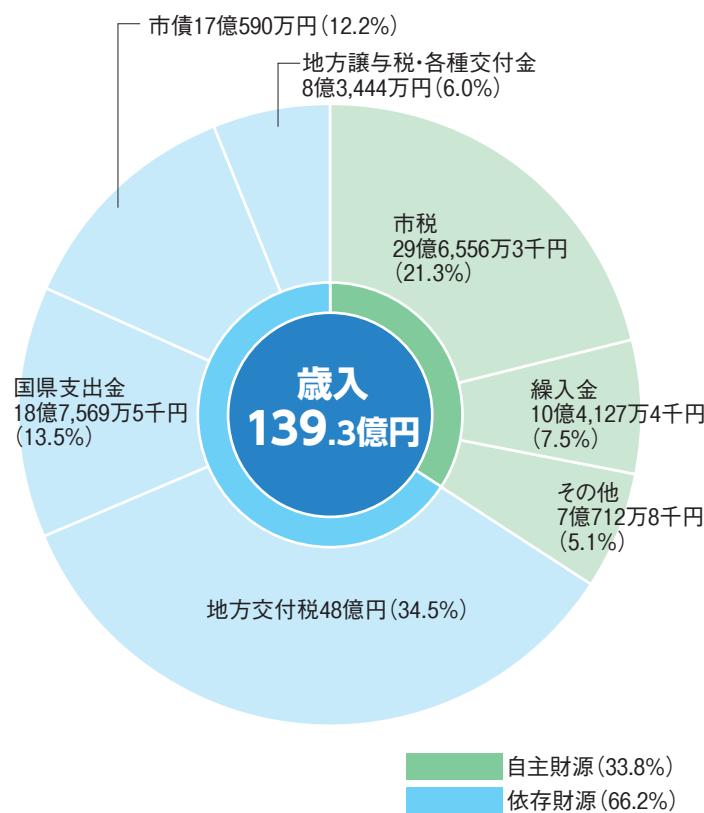
市税108,657円／地方交付税175,869円／繰入金38,152円／市債62,503円／国県支出金68,724円

主な歳出

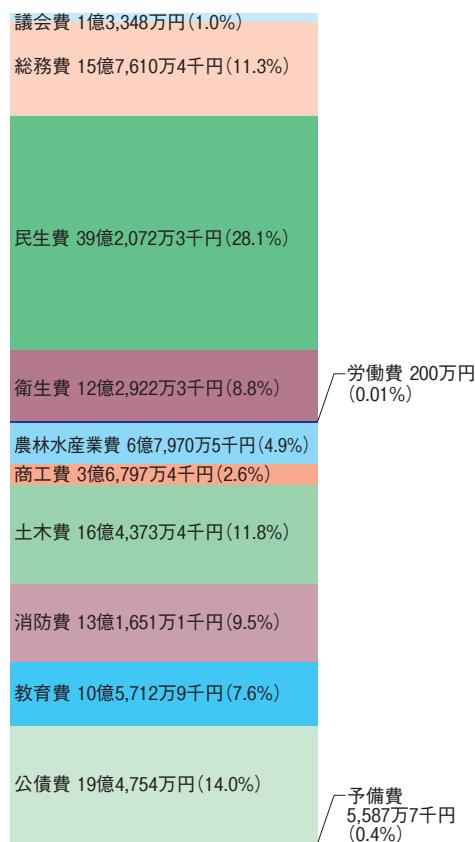
市議会の運営など4,891円／庁舎管理、広報、選挙、戸籍など57,748円／高齢者・障がい者・児童福祉など143,653円／保健、環境、ごみ処理など45,038円／農林業、観光、商工業の振興など38,386円／道路、河川、公園など60,225円／消防、防災など48,236円／学校教育、社会教育、社会体育など38,733円／市債の償還金71,357円

※数値は、四捨五入をしているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合があります。

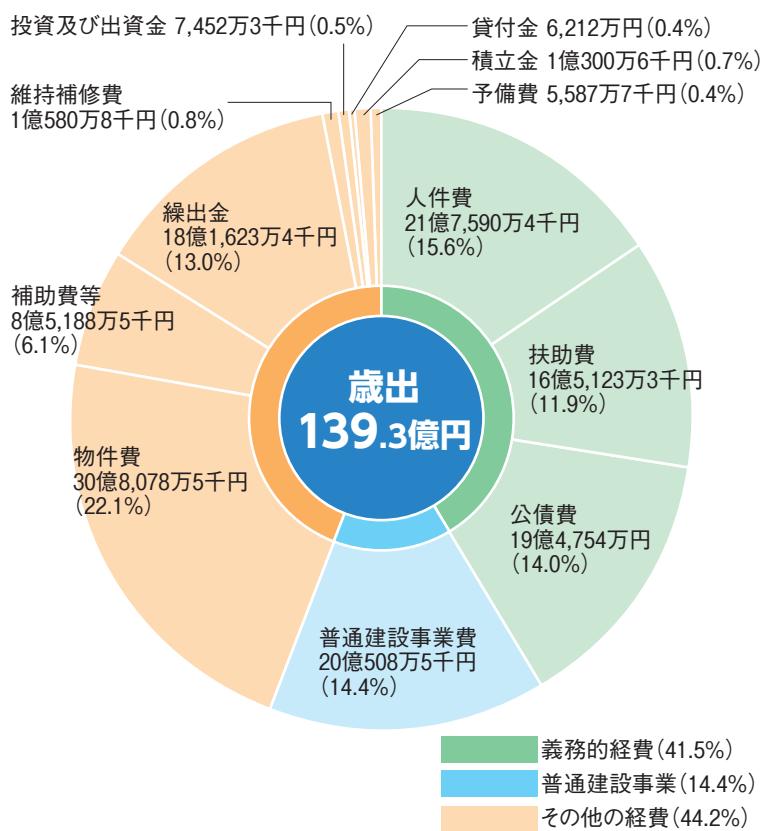
一般会計歳入



一般会計歳出(目的別)



一般会計歳出(性質別)



※数値は、四捨五入をしているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合があります。

健康寿命の延伸と高齢者の活躍

- ・やまがた健康・介護フェスタ 1,514千円
- ・地域包括支援センター業務委託 37,373千円
- ・介護予防・生活支援サービス事業 52,560千円
- ・歯科保健事業(歯周病健診) 1,184千円
- ・シルバー人材センター補助 10,900千円
- ・買物弱者対策支援事業補助 800千円
- ・富岡地区公民館トイレ改修工事 10,768千円
- ・美山中央公民館照明設備調光基盤改修工事 2,000千円
- ・「ねんりんピック岐阜」市実行委員会負担 1,200千円
- ・日本スポーツマスターズ2019関連 1,028千円
- ・社会体育施設管理(指定管理) 43,050千円



平成30年度補正予算

- ・プレミアム付商品券事業(準備経費) 2,071千円

平成31年度 山県まちづくり振興券事業の内訳 総額

57,619千円

- ・福祉を担う人づくり助成 400千円
- ・高校生等医療費助成 7,064千円
- ・出産祝金支給事業 17,100千円
- ・有害鳥獣防止柵設置助成 1,000千円
- ・狩猟免許取得補助 500千円
- ・新築等祝金事業 5,000千円
- ・防災士資格取得奨励 100千円
- ・全国大会等出場応援金事業 3,000千円
- ・幼稚園保育料助成 12,943千円
- ・健康家庭表彰記念品(国民健康保険) 750千円
- ・認可外保育施設保育料助成 462千円
- ・ふるさと暮らし奨励 5,300千円
- ・ロック塀等撤去補助(新規) 3,000千円
- ・市民関連団体等への販売 1,000千円

その他(防災関係・行政内部経費等)

- ・橋梁耐震補修設計・補修工事 131,496千円
- ・防災行政無線同報系整備事業 672,335千円
- ・防災用備品(IP無線機)購入 7,700千円
- ・河川改修設計業務委託 90,000千円
- ・ロック塀等撤去補助 3,000千円
- ・危険空家等除去補助 2,000千円
- ・第8分団本部詰所整備事業 15,000千円
- ・耐震性防火水槽新設整備等 14,000千円
- ・全国女性消防操法大会出場 2,315千円

- ・ふるさと応援寄附(積立・代行業務等) 150,155千円
- ・人口ビジョン等作成業務委託 2,500千円
- ・ホームページリニューアル業務委託 15,000千円
- ・庁舎等空調機器改修工事 70,000千円
- ・情報系パソコン更新 47,000千円
- ・市債償還(一般会計分のみ) 1,947,540千円

平成31年度主要事業

3本の柱

包括的な子育て支援と女性の活躍
インターチェンジ開通を契機としたまちづくり
健康寿命の延伸と高齢者の活躍

包括的な子育て支援と女性の活躍

・女性活躍推進事業	5,000千円
・高富児童館指定管理(利用者支援含む)	27,336千円
・放課後子ども教室推進(小学校3年生対象、週1回)	3,756千円
・自然体験保育、炭焼き体験、木工体験	2,276千円
・私立幼稚園就園奨励費補助	37,487千円
・幼稚園保育料助成	12,943千円
・教育ローン利子補給	354千円
・子ども医療費助成(高校生等含む)	98,093千円
・出産祝金支給事業	17,100千円
・産婦・産後ケア事業、乳幼児検診	5,139千円
・不妊検査補助、一般・特定不妊治療補助	4,540千円
・地域生活結婚支援協議会・結婚相談等	1,756千円
・スクールサポートスタッフ、特別教育サポート	6,588千円
・教育ICT推進(デジタル教科書、電子黒板等)	36,179千円
・地域未来塾開設	2,088千円
・プレミアム付商品券事業	135,045千円



インターチェンジ開通を契機としたまちづくり

・地域経済牽引事業(水栓バルブ製造業等)	91,000千円
・商工会経営発達支援事業補助	3,000千円
・企業経営力強化セミナー補助	450千円
・中小企業展示会等出展支援補助	500千円
・企業支援プロジェクトマネージャー導入事業補助	1,949千円
・山県ターミナル整備	389,889千円
・公共交通実証実験(デマンド含む)	10,200千円
・バスシェルター設置工事(山県高校前)	4,000千円
・工場用地基盤整備(武士ヶ洞・馬坂等)	32,320千円
・東海環状自動車道開通記念イベント	10,000千円
・地域林政アドバイザー報酬	2,508千円
・地域林政アドバイザー業務委託	2,357千円
・地域特產品育成支援事業補助	700千円
・シティプロモーション業務委託	23,000千円
・観光コンテンツ活性化業務委託	12,000千円
・田舎暮らし空家活用支援事業補助	4,860千円
・ふるさと暮らし奨励費	5,300千円
・空家・観光窓口業務委託	3,000千円
・県大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会負担	1,800千円
・桔梗塚周辺整備・看板設置工事	7,064千円
・大桑椿野トイレ設置工事	18,240千円
・大桑史跡調査・歴史ガイド・看板設置等	9,000千円
・おおが城山公園栗ゾーン整備事業	5,200千円
・山県さくら観光プロデュース業務委託	3,780千円
・ハリヨ公園リニューアル工事設計業務委託	4,000千円

市の財政状況

市は、年に2回「財政状況」を公表しています。市の収入や支出の状況はどうか、市税の負担状況はどうかなどをお知らせするもので、皆さんの家庭でいえば家計簿に当たります。

今回は、平成31年1月31日現在(平成30年4月～平成31年1月)の状況です。

問企画財政課 TEL22-6825

特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	32億 194万円	23億3,623万円	24億1,377万円
介護保険	26億7,544万円	20億5,644万円	19億6,677万円
後期高齢者医療	3億2,600万円	2億7,055万円	2億3,262万円
簡易水道事業	9,922万円	8,240万円	5,527万円
農業集落排水事業	4億9,221万円	3億7,841万円	2億2,266万円
公共下水道事業	7億2,140万円	4億3,522万円	3億3,205万円
高富財産区	270万円	193万円	81万円

※国民健康保険特別会計の歳入歳出差額分は、他会計などの基金を繰り替えて運用しています。

企業会計

水道事業

積立金残高 4,132万円
企業債残高 19億8,473万円

区分	予算現額	収入・支出済額
収益的	収入	4億8,046万円
	支出	4億5,543万円
資本的	収入	1億 619万円
	支出	5億7,702万円

地方債の借入残高状況

区分	現在高
一般会計	139億7,611万円
普通債	20億6,202万円
災害復旧債	907万円
臨時財政対策債	65億 211万円
合併特例債	52億 193万円
その他一般会計分	2億 97万円
簡易水道事業	7億7,549万円
農業集落排水事業	23億5,420万円
公共下水道事業	52億 117万円
水道事業	19億8,473万円
合計	242億9,171万円

1人当たり89万34円(前年比21,838円減)

地方債残高の推移

平成18年度	211億5,535万円	127億3,930万円
平成20年度	233億1,924万円	115億9,124万円
平成22年度	240億 5万円	118億4,815万円
平成24年度	218億7,384万円	112億6,398万円
平成26年度	190億 443万円	107億8,435万円
平成28年度	158億5,672万円	106億 153万円
平成30年度	139億7,611万円	103億1,560万円

■一般会計 ■特別会計など

※各年度の額は年度末現在。平成30年度は1月末現在。

お知らせします 平成30年度

一般 会計

予算額 134億7,368万円
収入済額 91億4,346万円(収納率67.9%)
支出済額 84億6,694万円(執行率62.8%)

歳 入

上段：予算現額 下段：収入済額

市 税	皆さんに納めていただいた税金で、市民税、固定資産税など	29億3,852万円 23億6,288万円
地方消費税交付金	県が徴収した地方消費税の一部を県内市町村に対して交付されるお金	4億6,000万円 3億6,487万円
地方交付税	地方交付税法に基づき交付される普通交付税及び特別交付税	49億8,969万円 46億3,337万円
国 庫 支 出 金	国から市に対して交付される負担金、補助金など	11億7,134万円 5億7,594万円
県支出金	県から市に対して交付される負担金、補助金など	7億1,305万円 2億8,939万円
市 債	道路などの建設のために、一時的に多額の費用が必要なときなどに、市が長期に資金の借入をすること	11億3,650万円 290万円
そ の 他	繰入金、分担金及び負担金、自動車取得税交付金、諸収入など	20億6,460万円 9億1,411万円
合 計		134億7,368万円
(収納率)		91億4,346万円 67.9%

歳 出

上段：予算現額 下段：支出済額

総務費	一般事務経費、戸籍住民基本台帳費など	14億5,298万円 8億5,353万円
民生費	社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など	38億1,455万円 27億5,354万円
衛生費	保健衛生費、ごみの収集・処理など	12億342万円 8億9,124万円
土木費	道路の維持・新設改良費、公園の整備費など	15億5,230万円 5億3,566万円
教育費	小・中学校に係る経費、社会教育費など	10億1,378万円 7億33万円
公債費	地方債(市債)の元利償還金	20億7,869万円 10億3,759万円
そ の 他	消防費、商工費、議会費、農林水産業費など	23億5,796万円 16億9,503万円
合 計		134億7,368万円
(執行率)		84億6,694万円 62.8%

※1万円単位で端数処理を行ったため合計金額が合わない場合があります。

基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	30億6,011万円
減債基金	11億1,546万円
魅力あるまちづくり基金	9億6,190万円
消防施設整備基金	7,100万円
合併振興基金	15億8,564万円
地域福祉基金	5億4,808万円
国民健康保険基金	5億7,457万円
介護給付費準備基金	4億7,007万円
高富財産区調整基金	1億3,384万円
その他の基金	2億2,670万円
合 計	87億4,738万円

1人当たり32万499円(前年比9,863円減)

基金残高の推移

平成18年度	61億1,653万円	8億6,820万円
平成20年度	67億9,779万円	8億657万円
平成22年度	73億1,777万円	4億3,004万円
平成24年度	78億9,239万円	9億4,820万円
平成26年度	86億4,729万円	12億6,292万円
平成28年度	81億3,111万円	11億9,779万円
平成30年度	75億3,327万円	12億1,411万円

一般会計 特別会計など

※各年度の額は年度末現在。平成30年度は1月末現在。水道事業会計の積立金は除く。